

第3章 台東区立図書館に関する調査の結果

台東区立図書館の利用状況や図書館に対する要望を把握し、台東区立図書館の取組みの方向性を検討するための基礎資料とすることを目的として、平成29年10月19日から11月18日の期間で「台東区立図書館に関する調査」を実施しました。

調査結果の主な内容は次のとおりです。

1. 回答者の年齢層

(1) 一般区民調査

回答者の年齢層は40歳代が最も多く、次いで70歳以上、60歳代と続きます。60歳以上が36.7%を占めている一方、19歳以下は最も低い4.0%となっています。

(2) 来館者調査

回答者の年齢層は70歳以上が最も多く、次いで60歳代、40歳代と続きます。60歳以上が44.7%を占めている一方、20歳代は最も低い2.6%となっています。

2. 図書館を利用しない理由

以下の項目が上位を占めています（一般区民調査のみの質問項目）。

- ・「本や雑誌は自分で購入するから」：47.8%
- ・「情報収集はインターネットで間に合うから」：22.6%
- ・「本や雑誌をあまり読まないから」：22.0%

3. 図書館の満足度

(1) 一般区民調査

①満足・やや満足が一番高いのは「職員の対応」で93.2%、続いて「開館日」が87.9%となっています。

②不満・やや不満が一番高いのは「図書館の本や雑誌等の資料」で18.9%、続いて「イベント・展示・講座等」が17.9%となっています。

(2) 来館者調査

①満足・やや満足が一番高いのは「職員の対応」で92.6%、続いて「開館時間」が84.6%となっています。

②不満・やや不満が一番高いのは「イベント・展示・講座等」が14.2%、続いて「利用者端末による資料の検索システム」で13.6%となっています。

4. 現状のサービスの認知度と利用意向

(1) 一般区民調査

- ①「パソコンなどから資料の検索・予約、貸出延長などができる」について、「知っている」と答えた方が 34.4%であったのに対し、「利用したい」と答えた方は 57.5%と 23.1 ポイント上回っていました。
- ②「区外の図書館から本を取り寄せることができる」について、「知っている」と答えた方が 26.2%であったのに対し、「利用したい」と答えた方は 50.1%と 23.9 ポイント上回っていました。

(2) 来館者調査

「台東区立図書館で紹介状を発行することにより大学等の図書館を利用することができる」について、「知っている」と答えた方が 9.1%であったのに対し、「利用したい」と答えた方は 35.1%と 26.0 ポイント上回っていました。

5. これからの図書館のあり方

(1) 一般区民調査

①充実すべき資料では、以下の項目が上位を占めています。

- ・「新刊の本や雑誌」：41.6%
- ・「趣味・娯楽書」：25.8%
- ・「絶版等の本や雑誌のバックナンバー」：20.0%

以下、「専門書」、「実用書」、「視聴覚資料」などが続きます。

②充実すべき施設・設備では、以下の項目が上位を占めています。

- ・「閲覧席の整備・充実」：38.1%
- ・「Wi-Fi 環境の整備・充実」：34.5%
- ・「パソコンやスマートフォン等が使用できる閲覧席の整備」：31.6%

③充実すべきサービスでは、以下の項目が上位を占めています。

- ・「本等の図書館資料の充実」：37.3%
- ・「講演会や朗読会等、大人向けのイベント」：18.5%
- ・「電子書籍の導入」：16.0%

(2) 来館者調査

①充実すべき資料では、以下の項目が上位を占めています。

- ・「新刊の本や雑誌」：62.2%
- ・「趣味・娯楽書」：35.2%
- ・「絶版等の本や雑誌のバックナンバー」：21.6%

以下、「実用書」、「視聴覚資料」、「専門書」などが続きます。

②充実すべき施設・設備では、以下の項目が上位を占めています。

- ・「閲覧席の整備・充実」：43.2%
- ・「Wi-Fi 環境の整備・充実」：27.4%
- ・「パソコンやスマートフォン等が使用できる閲覧席の整備」：23.1%

③充実すべきサービスでは、以下の項目が上位を占めています。

- ・「本等の図書館資料の充実」：58.4%
- ・「講演会や朗読会等、大人向けのイベント」：23.8%
- ・「高齢者に対するサービス」：14.9%